

令和5年度 県立健康科学研究所外部評価専門委員会【事前評価】

個票 No.	研究課題名	評価 結果	コメント
1	ダニ媒介感染症のゲノム解析体制の整備に関する研究～増加傾向にある日本紅斑熱を中心に～	採択	<p>【評価の結論に至った理由・考え方】</p> <p>①兵庫県でも増加傾向にあるダニ媒介感染症のゲノム解析及び系統樹の構築は、感染経路、感染対策の考察に寄与するとともに、病原体の広がりを予測する上でも重要な研究課題であり、社会的にも必要である。</p> <p>②増加しているとは言え県内の発生数には限りがあり、民間での実施がほとんど期待できないため、県立健康科学研究所がゲノム解析体制を整える必要性は高い。</p> <hr/> <p>【提案機関へのアドバイス】</p> <p>①国立感染症研究所等の関係資料を精査した上で、目的を明確にし、効果的な研究計画の組み立てを推奨する。</p> <p>②重要な課題であるので、システムの立ち上げを迅速に行うことが必要と考える。</p> <p>③日本紅斑熱を媒介するダニに関する知見が得られると思うが、さらに日本紅斑熱の診断・治療にもつながる研究となることを期待する。</p> <p>④日本紅斑熱のみならず、SFTS等の試料も入手し、同様の解析を試みることを期待する。</p> <p>⑤検体数を確保することが必要である。</p> <p>⑥複数の病原体種で解析を行った方が良いと考える。</p>